



山西小学校便り



10月30日(金)、6年生が俵山(ファミリーコース)登山を行いました。体は心地よい疲れでした?!

令和2年11月5日(木) no.31 文責：上田

今回の学校便りは情報提供を2件行います。

“ゆっぴー安心メール”の登録を

熊本県警察では、子どもたちの安全確保と地域の犯罪防止を図るため、以下に示した事案が発生すると“ゆっぴー安心メール”の一斉配信が行われています。直近でも子どもへの声かけ事案が隣接市町でも複数起こっています。全てが子どもに限った情報ではありませんが、子どもたちや地域の安全安心の一助にもなるものと考えます。メール登録をご検討いただければ幸いです。(裏面の登録方法を参照)

- 緊急治安情報(連続発生のおそれがある重要凶悪事件等に関する情報)
- 声かけ事案、不審者の出没など、子どもに対する犯罪の前兆と思われる事案情報
- 子ども対象の連れ去り、強制わいせつ、通り魔等事件情報
- 強盗等重要又は特異な犯罪発生に関する事件情報
- 行方不明、高齢者等の手配、迷い人に関する情報、高齢者等の安全・安心情報
- その他、防犯パトロール等に有益な情報
- 安全・安心につながる事件の検挙・解決情報
- 電話で『お金』詐欺を始めとする特殊詐欺の被害防止に関する情報

『新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識』を一読ください

11月4日県スクレベル3に更新

熊本県HPの感染症情報に『新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識』と題したページがあります。

「診断するための検査にはどのようなものがあるのか?」「感染した人が、他の人に感染させる可能性がある期間はいつまでか?」「感染を拡げないためには、どのような場面に注意する必要があるのか?」など、大人でさえ正確な知識となると不安があるものです。是非、「熊本県HP」→「新型コロナウイルス感染症」→「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」と検索されて、より正確な知識をもって感染症予防策を講じていただきたいと思います(HPの一部を裏面に掲載)。

近日中に、学校からの保健便りでも感染予防のための連絡をあらためて行います。欠席連絡の際の注意事項等もお知らせしますので、ご確認ください。

《ゆっぴー安心メール登録方法》

＜あんしんメールアプリ会員登録要領＞ ※スマートフォン利用者のみ

- ① 「あんしんメールアプリ」を右のインストール用QRコードより読み取る
(無料)
- ② 「あんしんメールアプリ」を起動する
- ③ 画面中段の「新規登録」ボタンをクリックする
- ④ アプリ画面右側上部の「追加」ボタンをクリックする
- ⑤ 登録用メールアドレスk110@ansin.police.pref.kumamoto.jpを入力
もしくは右記の登録用QRコードを読み取る
- ⑥ グループに登録→ 必要事項を入力して登録完了

↓ インストール用QRコード
【iPhone版】 【Android版】



↓ 登録用QRコード



※アプリインストールによる個人情報の収集等は一切ありません。

メールアドレス不要！ドメイン指定・受信設定不要！

あくまで受信専用アプリです。
インストールは無料で、アプリ内課金などはありません。

＜推奨OS＞

- ① Android5以降 (2014年に公開)
- ② ios(iphone)9以降(2015年に公開)

《新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識(一部)》

Q 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させてしまう可能性がある期間はいつまでですか。

A 新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、**発症の2日前から発症後7～10日間程度**とされています。*

また、この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。

このため、新型コロナウイルス感染症と診断された人は、**症状がなくとも、不要・不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要**があります。

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き・第3版より

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの人が他の人に感染させていますか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、**他の人に感染させているのは2割以下で、多くの人は他の人に感染させていない**と考えられています。

このため、感染防護なしに3密(密閉・密集・密接)の環境で多くの人と接するなどによって**1人の感染者が何人もの人に感染させてしまうことがなければ、新型コロナウイルス感染症の流行を抑えることができます。**

体調が悪いときは不要・不急の外出を控えることや、人と接するときにはマスクを着用することなど、**新型コロナウイルスに感染していた場合に多くの人に感染させることのないよう行動することが大切です。**

※ マスクの着用により、感染者と接する人のウイルス吸入量が減少することがわかっています。(布マスクを感染者が着用した場合に60-80%減少し、感染者と接する人が着用した場合に20-40%減少。)

Ueki, H., Furusawa, Y., Iwatsuki-Horimoto, K., Imai, M., Kabata, H., Nishimura, H., & Kawaoka, Y. (2020). Effectiveness of Face Masks in Preventing Airborne Transmission of SARS-CoV-2. *mSphere*, 5(5), e00637-20.